

定期メンテナンス

2016年1月25日

メンテナンス

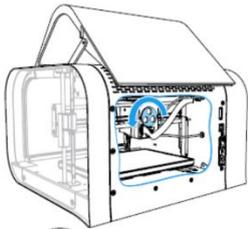
ヘッド交換

メンテナンスの際のヘッドの取り外し及び取り付け方法をご案内します。

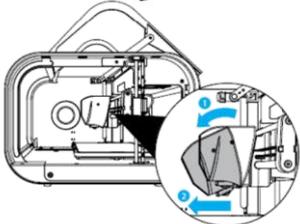
取り外し



ヘッド交換

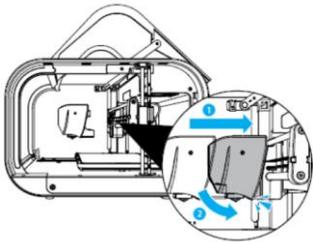


ヘッドを取り外すには AutoMaker ステータス画面のヘッド交換をクリックします。ヘッドがネジを外しやすくなるように位置を調整します。移動したら背面の電源スイッチから電源をお切り下さい。(電源を切らないとヘッドのダメージにつながる場合があります) ネジはヘッドの台座の裏側に位置しており、手でしっかりと固定しながら反時計回りに抵抗がなくなるまで回してください。



ネジを緩めたらヘッドを手前に倒してから、引っ張ることで安全に外すことができます。

取り付け



ヘッドの取り付けは基本的に上記取り外しを逆のようなプロセスになります。ヘッドを手前に少し倒した後、差し込んでください。しっかりと差し込まれると「カチッ」と音がします。「カチッ」と音がしたところで固定し、ネジを完全にきつくなるまで時計回りに回してください。最後に電源を入れることで AutoMaker でヘッドの認識ができるようになっています。

潤滑油

およそ二ヶ月に一度、もしくは Robox に異音が発生した際に行なってください。

アクセサリボックス内に入っている潤滑油ボトルを使います。

(もし無い場合は薄い鉱物油かミシン用油)

行い方

1. AutoMaker のステータス画面よりホームボタンを押し、ヘッドをホーム位置まで移動させる。
2. 下側の X-レールに薄く潤滑油を塗る。
その後 Z 軸の駆動ナッツ・ベッド下の Y 軸レールに塗布してください。
3. AutoMaker のメンテナンスよりスピードテストを行なう事で油を伸ばします。

ベッド

ベッドが汚れている際や印刷物がベッドに接着しない際に行なってください。

同梱の「BED CLEANING WIPE」で台を拭き取ってください。この台拭きにはイソプロピルアルコール (70%) が染み込ませてあり、印刷に悪影響を及ぼす油を取り除きます。